



明日から冬休み

家族と一緒に時間を過ごそう(生徒会12月目標)



昨年の今頃は、フロリダは記録的な寒さで厚手の上着を着て登校した子どももいましたが、今年はマイアミらしい青空の天気。が昼間は続き、本日も中庭では元気な子どもたちの遊ぶ姿が見られます。

先週、中3の秋山先生(主任)から大変うれしい話をお聞きしました。運動会や生徒会活動、学年交流会で他の学年のお手本となり、常にリードしている中3生にあって、後期に入り、学習に

(学習に取り組む中3生)

興味を示し、和歌の解釈をびっしりと書き出した大変意欲的な学習ノートを見せていただきました。学習への興味・関心は学習意欲となり、成績向上に大きくつながっていきます。現地校の学習課題や活動が山積し、多忙な日々を過ごす中で、補習校の国語・数学の教科内容がますます難しくなり、その学習の両立を続けるには、本人の強い自覚が必要とされます。そんな中での今回の頑張っているお話をお聞きして、私はうれしくなりました。補習校でも多くの行事を経験し、益々その存在感を増している中3生達、卒業まであと3か月(実質は11日の授業日)です。今後の活躍を大いに期待したいものです。

さて、現地校は一足先に冬休み入りをし、明日から補習校も冬休みに入ります。子どもたちの夢が膨らむ待ちに待ったクリスマスや新年があり、ご家族一緒に迎えることとなります。日本の学校なら、「年の瀬を控え、家は大忙し。冬休みは家のお手伝いをしっかりとしましょう」となるところですが、ここマイアミでは、年末の過ごし方や年始の祝い方など生活習慣や文化に日本と大きな違いがあります。それでも、短期間、子どもたちには学校生活から開放された日々が続きます。ご家族で過ごす時間が増える冬休み、有意義に過ごしてほしいものです。

補習校からは、冬休みの過ごし方や宿題について、各担任から詳しい話がありますが、特に①音読(学芸会の演目も含めて)練習②漢字学習の復習③家庭読書④日記は継続が必要です。引き続きご家庭でご指導ください。

年が明けた2012年(平成24年)の1月7日には、朝の全校朝礼にて子どもたちと元気よく「新年あけましておめでとうございます」と挨拶をしたいと思えます。

それでは、皆様方、よいお年をお迎えください。来年もご支援の程、よろしくお願ひします。



(被災地支援「寄せ書き」の掲示)